

シルバーたいとう センターだより No.119

発行 公益社団法人台東区
シルバー人材センター
編集 総務・広報委員会
台東区小島1-5-5
電話 3864-3338
FAX 3864-3383
アドレス <http://www.taito-sc.or.jp/>
メール taito@sjc.ne.jp
発行日 平成27年4月15日
会員数 954人(27年2月末日現在)



理事会だより

第九回理事会

(平成二十六年十二月二十六日書面による決議)

○提案事項

(1) 新入会会員(十二月十八日)の承認について

第十回理事会

(平成二十七年一月二十七日開催)

○審議事項

(1) 会員の入退会について

○協議事項

(1) 就業開拓等に係る周知について

(2) 就業開拓に関するアンケート調査について

(3) 個人情報取り扱い事業者保険の加入について

(4) 役員賠償責任保険の更新について

○報告事項

(1) 平成二十六年十一月及び十二月分事業実施状況の報告について

○その他

(1) 台東区葬について

第十一回理事会

(平成二十七年二月二十四日開催)

○審議事項

(1) 会員の入退会について

(2) 平成二十六年第三回収支補正予算(案)について

○協議事項

(1) 安全就業標語の応募状況及び推薦案について

○報告事項

(1) 平成二十七年一月分事業実施状況の報告について

(2) 接遇研修の実施(試行)案について

○報告事項

(1) 平成二十七年一月分事業実施状況の報告について

(2) 平成二十六年年度運営状況報告(下期)について

(3) 平成二十八年度定時総会の日程について

(4) 会員募集及び就業開拓広告の新聞折り込み日程について

委員会だより

(5) 救急用品の配布について

(6) 雪道用の滑り止めの配布について

(7) 会員への資料配布について

○その他

(1) 総理の施政方針演説について

(2) 来年度の事業計画案について

第十二回理事会

(平成二十七年三月二十四日開催)

○審議事項

(1) 会員の入退会について

(2) 平成二十六年第四回収支補正予算(案)について

(3) 平成二十七年事業計画(案)について

(4) 平成二十七年年度収支予算(案)について

○協議事項

(1) 就業開拓に関するアンケート調査及び今後の検討について

(2) 接遇研修の実施(試行)結果報告及び平成二十七年実施計画(案)について

○報告事項

(1) 平成二十七年二月分事業実施状況の報告について

委員会だより

(1) シルバー人材センター周知用チラシの作成案について

第五回総務・広報委員会

(平成二十七年一月二十二日開催)

(1) シルバーだより四月号の発行について

(2) 平成二十七年事業計画案について

(3) 平成二十七年年度収支予算案について

(4) 資金調達及び設備投資の見込みについて

(5) 平成二十七年定時総会の開催について

第八回総務・広報委員会

(平成二十七年三月十三日開催)

(1) シルバーだより四月号の発行について

(2) 平成二十七年事業計画案について

(3) 平成二十七年年度収支予算案について

(4) 資金調達及び設備投資の見込みについて

(5) 平成二十七年定時総会の開催について

(6) 理事会の日程について

第二回事業委員会

(平成二十七年一月二十一日開催)

(1) 就業開拓に係る周知について

(2) 就業開拓に関するアンケート調査票案の確認について

(3) 家事援助等に関する他の自治体との情報交換(報告)

第三回事業委員会

(平成二十七年三月二十三日開催)

(1) 就業開拓に関するアンケート調査について

(2) 家事援助等にかかる就業に向けた今後の検討について

(3) 接遇研修の実施(試行)の結果報告について

(4) 平成二十七年接遇研修実施計画案について

第二回安全管理委員会

(平成二十七年二月二十四日開催)

(1) 平成二十六年安全就業巡回指導の実施結果について

(2) 平成二十六年年度の事故発生状況について

(3) 平成二十六年緊急事故防止会議の開催について

(4) 安全就業標語の応募状況及び推薦案について

(5) 救急用品の配布について

(6) 雪道用の滑り止めの配布について

(7) 会員への資料配布について

平成二十七年年度の事業計画及び収支予算について

公益社団法人として、会員の就業促進と合わせて社会奉仕等の活動にも積極的に取り組めます。そのため、効率的かつ効果的な事業執行を図る観点から、規定の事業や執行体制の見直しを進めながら計画的に事業を推進するため、事業計画を策定するとともに必要な予算を編成しました。

事業計画

次のように基本的な方針を定めて各種事業に取り組みほか、家事援助等にかかる就業開拓に関する検討を進めることとしました。

- 就業先の開拓に努め就業率の向上と適正就業を推進する
- 会員の社会参加や生きがいづくりを推進する
- 就業会員を対象とした接遇研修など各種講習・研修を充実する
- 安全就業対策に取り組み就業中の事故防止を図る
- センター事業の普及啓発に努める

収支予算

予算編成にあたり、必要性、効率性、将来の需要や費用対効果の視点、前年度実績及び決算状況等を踏まえ予算科目や予算額を適切に見直すことを基本的な方針としました。また、事務的経費について必要な見直しを行いました。

経常収益の総額は、三億六千四百九十一万八千円で、前年度当初予算と比べて七百五十五万八千円の増額としました。受託事業収益などについて前年度の実績を踏まえて予算を計上しました。また、経常費用(総額)三億六千四百九十一万八千円のうち、事業費は三億五千六百四十四万八千円、管理費八百七十七万円としました。

平成27年度収支予算概要

科目	公益目的事業会計	法人会計	計
経常収益	356,148,000円	8,770,000円	364,918,000円
受託事業収益	286,271,000円	1,807,000円	288,078,000円
独自事業収益	1,727,000円	8,000円	1,735,000円
受取会費	824,000円	206,000円	1,030,000円
受取補助金等	66,891,000円	6,746,000円	73,637,000円
受取負担金収益	432,000円	0円	432,000円
特定資産運用益	3,000円	1,000円	4,000円
雑収益	0円	2,000円	2,000円
経常費用	356,148,000円	8,770,000円	364,918,000円
事業費	356,148,000円	0円	356,148,000円
管理費	0円	8,770,000円	8,770,000円
当期経常増減額	0円	0円	0円
当期一般正味財産増減額	0円	0円	0円
一般正味財産期首残高	39,767,018円	3,225,270円	42,992,288円
一般正味財産期末残高	39,767,018円	3,225,270円	43,192,288円

第二ブロック安全就業会員研修に参加

平成二十七年一月三十日(金)午後、東京しごと財団で安全就業会員研修が開催され、安全管理委員会の委員など五人の会員の方が参加しました。千代田区や中央区、台東区など第二ブロックに所属する十一の自治体管内で発生した就業中などの事故件数は、平成二十六年上半期で二十四件でした。就業中の事故では、植木剪定や清掃の仕事での怪我等が多く発生しています。日頃から、あわてず落ち着いて、就業の前には準備体操をするなど、安全就業に取り組みましょう。

今年度の事故発生状況

東京都シルバー人材センター連合事故速報によると、昨年四月から今年一月末までの事故発生件数は、賠償責任事故を含めて全体で五百四十八件となっています。

		平成二十五年度	平成二十六年
会員の怪我等	就業中	298件	245件
	就業の途中	201件	144件
	その他	13件	1件
賠償責任事故		238件	158件

【事故状況】

- 事故の内容は、就業中の墜落や転落事故、就業先へ向かう途中の交通事故、自転車利用時の転倒等です。
- 会員の怪我等のうち四件は、剪定中の転落事故や交通事故などの死亡事故です。

平成二十六年年度緊急事故防止会議に参加

平成二十七年三月三日(火)午後一時半から東京しごと財団(講堂)で緊急事故防止会議が開催されました。今年度の事故報告概要によると、二月十三日現在、交通死亡事故が三件、転落死亡事故が一件発生し、四名の会員さんが亡くなりました。

このうち、平成二十六年七月に発生した交通事故は、会員さんが就業先への途上、午前六時四十四分頃に発生しました。事故状況は、交差点の横断歩道を歩いて渡っていたところ、対面方向から右折してきた乗用車が横断中の会員さんを巻き込んでガードレールに乗り上げたというものです。(信号機は双方とも青信号でした)

安全管理員会では事故発生状況等の報告を受けて、交通事故防止をはじめ就業中の事故防止対策をさらに推進することとしました。

なお、会議では、高齢者の事故防止について講演がありました。その内容は次のとおりです。

- 六十五歳以上の高齢者の交通事故は、平成十九年度以降減少傾向でしたが、二十六年は都内で発生した交通事故死亡者百七十二人のうち六十五人(約三十七%)が高齢者で、年齢層別では最も高い構成率になっています。
- 高齢者の交通事故発生時間帯別では、事故発生は午前十時～十二時で、死亡事故は午後二時～四時が最も多くなっています。

- 高齢者の交通事故の状態別死亡者数では、歩行中が最も多く全体の約六十%を占めています。

- 主な事故原因は、横断歩道以外の横断、横断禁止場所での横断、信号無視となっています。

◆交通事故にあわないために◆ (交通安全ワンポイントアドバイス)

- ▽道路を横断するときは、横断歩道を利用しましょう。
- ▽横断歩道のない道路を横切るときや横断歩道を渡るときは、歩行者も、自転車もできる限り降車して、青信号でも一度止まって十分に左右の安全を確認して渡りましょう。
- ▽右左折してくる自動車のドライバーは、歩行者や自転車の皆さんに気づいていないかもしれません。交差点で前方から右折する車両があれば停止するのを確認してから渡りましょう。
- ▽加齢に伴い身体機能が低下するので、無理のない行動を心掛けましょう。
- ▽夕方や夜間は、ドライバーから歩行者がはつきりと認識できるように、明るい色の服装の着用や反射材を身に着けましょう。
- ▽買い物など通い慣れた道は油断してしまいがちです。いつもの道こそ、危険が潜んでいます。安全確認を忘れずにしましょう。
- ▽高齢者の自転車乗車中の事故は、交差点での出会い頭の衝突事故が多く、交差点での安全確認をしない事が原因です。交通规则を守り、交通事故防止に努めてください。
- ▽自転車で亡くなられた方の多くが、頭部を損傷しています。自分の頭を守るヘルメットを着用しましょう。

安全就業への取り組み

就業している会員の安全確保を図るため安全管理委員会を三回開催し、事故防止対策等について検討しました。また、安全管理委員会(委員及び安全支援員)による安全就業巡回指導を八回(十六箇所)の就業先を訪問実施しました。

○歩行中や自転車による転倒は、腰や足の骨折

などにつながりかねません。転倒予防は、日頃からの健康づくりと自覚して、就業前の準備運動にも転倒予防のための体操を取り入れてみましょう。

○会員の皆さん、就業や帰宅途上及び就業先での行動に十分注意しましょう。

《平成二十六年東京しごと財団安全就業標語》

慣れた道 急ぐ心が事故のもと

気をつけよう段差・スリップ・急ぎ足

平成二十七年安全就業標語応募作品

センターだより新年号で募集した「安全就業標語」は、つぎのとおりご応募いただきました。ありがとうございます。この作品は、理事会の承認を得て東京しごと財団で募集している安全就業標語に推薦しました。

「働こう今日も無事故で感謝して」

(黒澤保さん)

新規会員の募集と就業開拓を目的としてチラシを配布しました

センターでは、二月二十五日と三月三十日の二回、新聞折り込みにより新規会員募集と就業開拓のためにチラシを配布しました。新聞のチラシをご覧になった方から、入会方法や仕事の依頼の問い合わせをいただいています。今後も、できる限りシルバー人材センター事業のPRに努めていきます。

家事援助等に関するアンケートを実施しました

二月に実施した家事援助等に関するアンケートに、ご協力ありがとうございました。回収率は

六十四・三%でした。センターでは、アンケート結果を就業開拓の検討資料などに活用させていただきます。アンケートの集計概要は、まとまり次第お知らせする予定です。

お礼のお手紙

昨年十一月と一月の二回、区のある施設をご利用されている方から区長さんあてに、「施設の窓口や受付の人にとっても親切に案内や対応をしていただき、ありがとうございます」という、お礼の手紙をいただきました。二回のお手紙は、それぞれ異なる施設で別々の方からでした。このようなお手紙をいただいたのも、会員の皆さん一人ひとりが、日頃から、お客様に親切で、丁寧に仕事に取り組んでいただいている結果だと思えます。これからも、多くの会員の皆さんが、健康で楽しく生きがいを持ちながらお仕事をされること期待します。(役員一同)

接遇研修を実施(試行)しました

就業先の施設等をご利用いただくすべてお客様に気持ちよく施設をご利用いただくためには、そこで就業する会員の皆さんの明るく爽やかな笑顔が大切です。皆さんは、日頃から心掛けていると思います。が、なお一層、一人ひとりのスキルアップを図ることも、これからますます地域で会員の皆さんの活躍の場を広げていくためには必要です。

そこで、平成二十七年三月十七日(火)に自転車駐輪場等に就業している皆さんの協力に



より接遇研修を実施(試行)しました。受講者からは、「このような研修に2年から3年に1回程度参加したい」「研修の内容を心に刻みさらに精進したい」などの感想がありました。センターでは、この実施(試行)結果をうけて、今年度から就業している会員の皆さんを対象として、三年(四年に一回程度)の研修受講をお願いする予定です。研修の日程など詳しくは、別途、通知しますので、よろしく願います。

隅田公園駐輪場・消防訓練を実施

平成二十七年

二月十日に、台東区公園課の担当職員の指導のもと、消防訓練が行われました。最初に、区から派遣された業者の方から駐輪場に隣接するリバーサイドギャラリイに設置してある消火栓の取扱いの説明を受けました。次に、駐輪場中央階段から出火したという想定で、場内放送を使って出火したことを通報して、駐輪場利用者の方々が安全に避難できるように避難誘導訓練を行いました。また、訓練用の消火器を実際に使用したほか、区役所の担当課への緊急連絡など、万一出



火の際の対応を訓練参加者がみんな確認しました。会員の皆さんも、火の取り扱いには十分注意をしましょう。

平成二十七年度 定時総会を開催します

定時総会は、台東区シルバー人材センターを効果的かつ効果的に運営するための大変重要な会議です。開催案内は、後日、会員の皆さまに郵送しますので、多くの会員の皆様の「ご出席を願います」。

◇会場 生涯学習センター・ミレニアム

ホール

◇日時 六月二十三日(火)午後二時から

平成二十七年度 各種講座のご案内

パソコン講座、毛筆筆耕、折り紙の平成二十七年年度予定は、次のとおりです。

毛筆筆耕講習



テーマに沿って、楷書、行書を姿勢正しく楽しく勉強しています。

◇会場 小島社会教育館ホール

◇午前10時～午後3時

◇ご持参いただくもの：小筆、小皿又は墨壺、鉛筆、消しゴム、定規



開催日時(予定)	内容(予定)
27年4月14日(火)午前	用筆の基本運用法
午後	〃
5月12日(火)午前	法人名、氏名(縦書き)
午後	〃 (横書き)
6月9日(火)午前	新聞紙に式次第を書く
午後	A3用紙に式次第を書く
7月14日(火)午前	名前の稽古(子供の名前)
午後	贈答品上書きの稽古
8月	(お休み)
9月8日(火)午前	消費生活展に向けてA3用紙に安全標語
午後	宛名書き
10月13日(火)午前	A3用紙に秋の文化講演会
午後	A3用紙に旅行会の案内
11月10日(火)午前	卒業証書に氏名
午後	長封筒に宛名書き
12月8日(火)午前	はがきに宛名書き
午後	年賀状を書く
28年1月	(お休み)
2月9日(火)午前	短冊に和歌を書く
午後	胸章を書く
3月8日(火)午前	賞状用語を書く
午後	賞状を書く

折り紙塾

四季折々の花や動物などの折り紙を皆さん
和気あいあい楽しく学んでいます。

◇会場 シルバー人材センター会議室
◇午前10時～正午



開催日時(予定)		内容(予定)
27年4月28日(火)	端午の節句(兜)	
5月26日(火)	いちご	
6月30日(火)	七夕	
7月28日(火)	花火	
8月25日(火)	かに	
9月29日(火)	すいれん	
10月27日(火)	上野のパンダ	
11月24日(火)	クリスマスバージョン	
12月15日(火)	千支(さる)	
28年1月26日(火)	節分(鬼)	
2月23日(火)	雛祭り	
3月22日(火)	花づくし	

パソコン講座

おおむね60歳以上の区民を対象に、パソコン講座をほぼ毎月開催します。パソコンの初級から中級程度を、シルバー人材センター会員の講師が懇切、丁寧にお教えます。募集内容、日時等は、広報「たいとう」でお知らせします。

◇会場 シルバー人材センター会議室



平成27年度 配分金支払日のお知らせ

4月15日(水)	10月15日(木)
5月15日(金)	11月16日(月)
6月15日(月)	12月15日(火)
7月15日(水)	1月15日(金)
8月17日(月)	2月15日(月)
9月15日(火)	3月15日(火)

会員のひろば

投稿コーナー



皆様からの投稿をお待ちしています。



「隅田公園二題」 撮影：石森 弘さん、榎井 修さん

訃報



去る2月26日に台東区
シルバー人材センター相
談役 名川友久様が急逝
されました。名川様の多
くのご功績をしのび、心より
ご冥福をお祈り申し上げます。
(役員一同)